

# 第3回住み慣れた地域で生きるを考える市民の集い

メッセンジャーには「使者・天使」として、「心の葛藤に灯をかざす」という意味があります。医療の受け手の使者になり、医療者としての懸け橋になるという意味と生命体存続に欠かせない(メッセンジャーRNA)にあやかって、医療者と受療者の懸け橋になろうとする意気込みを表し、“メッセンジャーナース”が誕生いたしました(創設者は一般社団法人よりどころ村松静子氏)。第3回目の2024年度のテーマは、患者・家族の意思決定支援に寄り添いながら、“極力自力”の生き方を学び合うこととしました。

日時: **2024年10月5日(土)**

受付: **12時30分** 開始: **13時**~

対象: **一般 看護学生 医療/福祉**

場所: **川商ホール(4階民ホール)**

住所 **鹿児島市与次郎二丁目3-1号**

TEL **099-257-8111**

開催方法 **会場・遠隔(先着50名)のハイブリッド**

会場: **200名(当日受付有)**

参加費は無料  
資料代1,000円(会場のみ)



川商ホール(鹿児島市民文化ホール)

## 第1部 メッセンジャーナースの「極力自力」の生き方を支える実践報告

- 1) 「自分らしい生き方を“支え、共に生きる実践報告」 看多機ホームカロン 代表 山下友香先生
- 2) 「自分らしい生き方を支える開業ナースを目指して」 佐賀県 メッセンジャーナース 吉田幸子先生
- 3) 「医師の常駐しない諏訪瀬島で極力自力への支援の実際」 諏訪瀬島へき地診療所 伊東千香先生
- 4) 「最期までケアの受け手の持てる力を引き出した実践報告」 ホスピタリティ晴RUYA 田淵晴美先生



山下友香先生



吉田幸子先生



伊東千香先生



田淵晴美先生

## 第2部 特別講演 最期まで命を輝かせる生き方 “極力自力”とは

「最期まで命を輝かせる“極力自力”」 在宅看護研究センターLLP代表 村松静子先生  
「縁起でもない話をしよう」 妙行寺住職 井上従昭先生



1947年秋田県生まれ。日本赤十字中央女子短期大学卒業。明星大学人文学部心理教育学科を経て、筑波大学大学院修士課程教育研究科カウンセリング専攻修了。86年に在宅看護研究センターを設立。2011年フローレンス・ナイチンゲール記章を受章。



1962年鹿児島市生まれ。立教大学卒業。中央仏教学院卒業、日本尊厳死協会がごしま理事、法務のかたわら地域の場づくりに取り組んでいる。「縁起でもない話をしよう会」「妙行寺アカデミー」「てらの保健室」「チームオレンジ」など開催。今年夏から妙行寺をクールプレイスとして開放

### 問い合わせ

事務局 NPO法人メッセンジャーナースかごしま  
〒890-0068 鹿児島市東郡元町8-17 805号  
代表理事 田畑千穂子 電話 090-9565-7806 メール Chihoko@po3.synapse.ne.jp

主催: NPO活動法人メッセンジャーナースかごしま

後援: 一般社団法人よりどころ(メッセンジャーナース認定協会) 公益社団法人鹿児島県看護協会 鹿児島県看護連盟

# 第3回住み慣れた地域で生きるを考える市民の集い 申し込み

## 申し込みについて

**令和6年9月30日（日）まで**

空席がある場合は当日参加も受け付けます

遠隔ZOOMで参加の方（先着50名）

ミーティング ID: 869 8664 5386

パスコード: 116032



スマートフォンからの  
申し込み

### 【個人情報の取り扱いについて】

個人情報については、個人情報保護方針に基づいて取り扱います。①個人情報は、市民の集いに関する連絡以外の用途には使用いたしません。NPO活動法人メッセージナーズからのお知らせを希望されました方には、会報等を送らせて頂きます。

連絡先：鹿児島市東郡元町8-17 805号

NPO活動法人メッセージナーズかごしま 代表理事 田畑千穂子

**NPO活動法人メッセージナーズかごしま事務局**

**FAX 0993-73-5030**

職業/所属	/		
連絡先		電話番号	
メールアドレス(必須)			
参加者氏名		<input type="checkbox"/> 会場	
		<input type="checkbox"/> 遠隔	
		<input type="checkbox"/> 会場	
		<input type="checkbox"/> 遠隔	
		<input type="checkbox"/> 会場	
		<input type="checkbox"/> 遠隔	

※なお、会場での録画・録音は控えて頂く様お願い申し上げます